

中国アニメ映画の歴史を塗り替えた『西遊記之大聖帰来（原題）』
東京アニメアワードフェスティバル 2016
「コンペティション部門・長編アニメーション」で優秀賞を受賞

日本のアニメやゲームコンテンツの中国展開をサポートする株式会社アクセスブライト（本社：東京都港区、代表取締役社長：柏口之宏）は、東京アニメアワードフェスティバル 2016 で『西遊記之大聖帰来（原題）』が「コンペティション部門・長編アニメーション」で優秀賞を受賞しましたのでお知らせします。

アクセスブライトが日本国内での配給権などを獲得している『西遊記之大聖帰来（原題）』は、3 月 18 日から 21 日、TOHO シネマズ日本橋で開催された東京アニメアワードフェスティバル 2016 のコンペティション部門・長編アニメーションで、エントリーのあった全 24 作品の中から選ばれた 4 作品のうちのひとつとしてノミネートされていました。審査の結果、『西遊記之大聖帰来（原題）』の優秀賞受賞が決定し、3 月 21 日に受賞式が開催されました。



東京アニメアワードフェスティバル 2016 のコンペティション部門では、プロ・アマを問わず、国内未興業の作品を対象に広く国内外から募集し、受賞作品が選考されます。『西遊記之大聖帰来（原題）』は 60 分以上の長編アニメーション部門としてノミネートされ、このたび優秀賞に輝きました。

『西遊記之大聖帰来（原題）』の日本国内での配給権を獲得している当社としても今回の優秀賞受賞は大変光栄なことで、2017 年春に予定している日本公開に向け、多くの映画ファン・アニメファンの皆様に楽しんでもらえるよう、本作品の展開により一層取り組んでまいります。

詳細は、東京アニメアワードフェスティバル 2016 公式サイト (<http://animefestival.jp/>) をご覧ください。

■選考理由

技術力は満場一致で『西遊記之大聖帰来』だった。物語面においても、今回のグランプリ受賞作品（『TOUT EN HAUT DU MONDE』）と遜色つけられず大変迷ったが、続編があると聞き、その成長を見たいという意味で優秀賞とした。

（総評）

最高に面白かった。今回のどの作品よりも非常に完成されていたと思う。自分はこの作品をグランプリに推したが、次回を期待する審査員が多かった。自分も次回を楽しみにしている。家に戻ったら、家族に観せたい作品だ。アメリカでの公開も楽しみにしているよ！

（アラン・バーネット アニメ版『バットマン』シリーズ脚本家）

■『西遊記西遊記之大聖帰来（原題）』について

『西遊記之大聖帰来（原題）』は2015年7月に中国で公開され、アニメ映画としては異例の興行収入192億円という記録を作り、その当時1位であった『カンフー・パンダ2』の115億円を大幅に超えて、中国アニメ映画歴代No.1ヒット作品となりました。

これまで中国でヒットしたアニメ映画といえば、ハリウッド作品や『STAND BY ME ドラえもん』など外国企業によるものがほとんどでした。『西遊記之大聖帰来（原題）』は中国の映画スタジオが8年の歳月をかけて製作した3Dアニメ映画で、その完成度の高さと壮大な世界観、等身大のヒーロー像がメインターゲットである子どもだけでなく、若者層をはじめとして幅広く支持を集め、当時のアニメ映画の歴代興行収入記録を塗り替え、“中国国産アニメの歴史を変えた作品”として確固たる評価を築いています。

■本リリースに関するお問い合わせ先■

株式会社アクセスブライト広報部

TEL：03-6712-8508 E-mail：pr@accessbright.com